

拡がる水生植物の植物学

～分野横断的研究のすすめと利活用の可能性～

平成29年9月8日(金)18時～20時

東京理科大学野田キャンパス・講義棟(千葉県 野田市)

東武野田線(東武アーバンパークライン)「運河」駅下車、徒歩5分



プログラム

18:00 水生植物の現在・過去・未来

○黒沢高秀¹・原田英美子²

(¹福島大学共生システム理工学類 ²滋賀県立大学環境科学部)

18:20 沈水植物オオカナダモのマンガ集積性における付着微生物の寄与

○原田英美子¹・辻康介²・浅山拓馬²・長谷川博¹

(¹滋賀県立大学環境科学部 ²滋賀県立大学環境科学研究科)

18:40 水生植物における放射性セシウムの蓄積状況及び吸収経路の解明

○永川榮泰¹・上本道久²・黒沢高秀³・首藤光太郎⁴・長谷川博⁵・櫻井昇¹・原田英美子⁵

(¹東京都立産業技術研究センター ²明星大学理工学部

³福島大学共生システム理工学類 ⁴新潟大学教育学部 ⁵滋賀県立大学環境科学部)

19:00 水生植物相の標準調査法の開発とその評価に向けて

○首藤光太郎¹・加藤将²・横井謙一²・山ノ内崇志³・西廣淳⁴・志賀隆¹

(¹新潟大学教育学部 ²日本国際湿地保全連合 ³高知県立牧野植物園

⁴東邦大学理学部)

19:20 メタン発酵による沈水植物のバイオガス化

○小山光彦¹・山本修一²・石川可奈子³・伴修平⁴・戸田龍樹²

(¹東京工業大学環境・社会理工学院 ²創価大学理工学部

³琵琶湖環境科学研究センター ⁴滋賀県立大学環境科学部)

19:40 特定外来生物オオバナミスキンバイの生活史特性からわかったこと

○稗田真也¹・金子有子²・中川昌人³・野間直彦⁴

(¹滋賀県立大学環境科学研究科 ²東洋大学文学部

³岡山県農林水産総合センター生物科学研究所 ⁴滋賀県立大学環境科学部)

参加
無料

来聴
歓迎

お弁当の手配が必要な方は、
8月末日までに
担当者までご連絡下さい。
飲み物込で1000円です。

お問い合わせ: 原田英美子(滋賀県立大学環境科学部生物資源管理学科) harada.e@ses.usp.ac.jp

黒沢高秀(福島大学共生システム理工学類) kurosawa@sss.fukushima-u.ac.jp